



大阪活性化推進総研

2024年4月1日

ニュース

第38号

朝から笑って！ odi土曜元気寄席

5年振りの開催、大好評のうちに無事終了

5年振りの開催となった「朝から笑って！土曜元気寄席」が3月9日、大阪の天満天神繁昌亭で開催され、ODIから105人が参加しました。

この春は天候不順で寒の戻りもありましたが、当日はお天気も良く、遅れていた天満宮の梅もちょうど見頃。10時半からの開演に1時間前から待つ人も多く、200席余りの会場の1階はほとんどODI関係者で埋まりました。

出演は林家染二さん、林家染八さん、はやしや都美礼さん（寄席三味線方）。はじめに染八さんが、手紙を届けるよう言付かったものの、相手先の名前を忘れて右往左往する丁稚ドンを描いた「平林」、染二さんは、年老いてヨボヨボの人力車夫に客が振り回される「俵屋」を軽妙に語りました。次いで三味線、太鼓、鉦（かね）、笛などお囃子の楽器を舞台上に並べて、出演者3人で「寄席囃子」を実演解説。参加者らは落語家によって異なる「出囃子」など、初めて触れる落語の世界の奥深さに興味深く聴き入っていました。後半は染二さんが「不動坊」で締め。美人の後家さんをめとることになった男に、長屋の仲間が婚礼の晩、ニセの幽霊を仕掛けて怖がらせようという話です。滑稽さの中に人情味をにじませた絶妙の語り口に、会場は笑いで包まれました。

前回「朝から笑って！土曜元気寄席」が開催されたのは2019年2月23日。次いで2020年2月29日に林家染二さんを迎えて開催すべく準備し、チケットも130枚近く売れていました。しかし、年明けからの新型コロナウイルスの感染拡大を受けて中止を決定、チケット代も返金しました。染二事務所とは感染が終息したら是非、と約束していましたが、それが4年もかかるとは考えていませんでした。昨年「もう再開しても大丈夫では」と理事会で検討を始めたものの、この4年間で役員の高齢化と人員減が進み、イベント実施のためのマンパワー不足など、ODIの事情も大きく変わりました。

染二事務所と相談の結果、主催・運営は事務所に任せ、ODIはチケット買い取り方式で共催する、という形で行うことになりました。しかし、チケット代も値上がりしており、一般2500円のところ、ODIには2000円で販売してもらおう。そのかわり最低限75枚は保証してほしい、というのが条件でした。「75枚も売れるだろうか」と当初は不安でしたが、「赤字覚悟でもやろう」というのが理事会の方針でした。

「案ずるより産むがやすし」とはこのことでしょうか。1月中旬からチラシや案内状の発送を始めたところ、月末には75枚が売り切れ、事務所に追加をお願いする事態になりました。

「本当に朝から笑えた！」「初めての寄席体験、楽しかった」と参加者の皆様にも満足していただいだけ、担当者冥利に尽きます（吉井）。



NPO-ODI 2024年 春のウォーキング

参加ご希望、お問い合わせは担当・佐藤まで
TEL : 090-5251-8906、FAX:06-6438-9070

第1回 「六甲（摩耶山上）散策コース」(約4km)

春の六甲・摩耶山上を歩きます。王子公園駅から摩耶ケーブルまでは約1.2km、高低差100mの登り道です。王子公園の東北沿いに、青谷川をゆっくり登りましょう。山上まではケーブルとロープウェイで。掬星台（キクセイダイ）から神戸港・大阪湾の眺望を楽しみ、天上寺まで約800mの山上道路を歩きます。天上寺は大化2年孝徳天皇の勅願で創建され、昭和51年に再建された古刹。境内からの眺望がすばらしく、明石海峡、瀬戸内海まで一望できます。**ウォーキング用ポール（ステッキ）をお持ちの方は持参下さい。**

実施日： 4月17日（水） 予備日：同19日（金）

集 合： 10:00 阪急王子公園駅

コース： 阪急王子公園駅—摩耶ケーブル・ロープウェイ—掬星台—天上寺（昼食）—掬星台—摩耶ロープウェイ・ケーブル—阪急王子公園駅（15:00）

費 用： 参加費500円 ケーブル・ロープウェイ費1,560円（往復、70代以上は半額、要身分証）



第2回 「花と歴史の長岡京コース—天満宮から勝竜寺城、そしてビール工場へ」(約5km)

ツツジが見頃の長岡天満宮から、明智光秀の娘・細川ガラシャ夫人ゆかりの勝竜寺城公園、そして光秀の本陣が置かれた恵解山（いげのやま）古墳を目指します。そこで昼食を取り、午後はサントリーのビール工場を見学します（コース①）。もちろん試飲も出来ます。ただしビール工場見学は定員が限られているため、申し込み順に25名で締め切り。間に合わなかった方、および30日に順延になった場合、工場見学はなく、長岡京の発掘の父・中山修一記念館を見学します（コース②）。

実施日： 4月26日（金） 予備日：同30日（火）

集 合： 10:00 阪急長岡天神駅出口東側

解 散： 16:00 サントリービール工場または中山修一記念館で現地解散

コース： 阪急長岡天神駅—長岡天満宮—ふれあい町家—勝竜寺城公園—恵解山古墳（昼食）—

コース①=サントリービール工場（見学時間=14:30~15:40）またはコース②=中山修一記念館

費 用： 参加費 500円

ガイド： 長岡京市ふるさとガイドの会、 コース企画：平野きよみ



第3回 「千利休・与謝野晶子ゆかりの地と堺の中世の歴史を巡る」コース (約5km)

まず「さかい利品の杜」の中にある「千利休茶の湯館」でわび茶の大成者千利休と茶の湯文化に、「与謝野晶子記念館」で晶子の表現世界とその生き方に触れます。続いて千利休屋敷跡、与謝野晶子生家跡に寄り、ザビエル公園で昼食。午後は堺伝承館（堺伝統産業会館）を訪ね、伝統産業である包丁や特産品コーナーを見学。次に伝統的な町家暮らしが感じられる山口家住宅、全国で唯一残る江戸時代の鉄砲鍛冶の作業場兼住居、元修験道場で明治初期には寺子屋であった清学院など、堺市町家歴史館となっている3カ所を巡ります。

実施日： 5月9日（木） 予備日：5月13日（月）

集 合： 10:00 南海本線 堺駅 南出口改札口前

解 散： 15:00 南海本線 七道駅

コース： 堺駅→さかい利品の社（千利休茶の湯館、与謝野晶子記念館）→千利休屋敷跡→与謝野晶子生家跡→

ザビエル公園（昼食）→堺伝承館→堺市町家歴史館（山口住宅→鉄砲鍛冶屋敷→清学院）→七道駅

費 用： 参加費 500円、さかい利品の杜入館料 240円、町家歴史館3館共通券：560円

ガイド： 堺観光ボランティア協会





1月11日(木)第25回ODI俳句の会を大阪・北区民センターで開催しました。1年前、4人が加わり、さらに今回は象水さんがデビュー。捨盆さんとともにご夫婦で最高点の5点句を取られました。しかも象水さんは他の2句も高得点に輝き、個人獲得点数でもトップ！総勢11人が投句した33句を巡り、熱くも楽しい感想を述べ合ったあと、近くのイタリアンで新年会を開き、句会でしゃべり足りない話に花が咲きました。捨盆さんからメッセージをお寄せいただいたので、ご紹介します。

「私は俳句や川柳など五七五を「イナゴ」ともっています～昆虫のイナゴのようにどんなものにも食いついてしまう、悪く言えば「げつもの」、良く言うと「新鮮」な句が好きです～今句会は、そのイナゴの食欲を刺激してくれた素材ばかりで本当に楽しませて戴きました～誰もが理解でき共感する句は勿論ですが、作者の説明を聞きたいと思わせて下さる難解な「イナゴ」の発句、これからも期待してやみません～」

《1月11日・第25回句会から》

宛てもなく枝を離れる枯葉かな	野の墓に浄瑠璃語る冬の風	母徳び思い出パズル解く彼岸	実り田の縁を彩る曼珠沙華	赤い鞠ひとつ残して冬木立	塾帰りブランコ漕いで舞う落葉	戦地では飢えと涙の新年も	舞い踊る枯葉が休む溝の内	佛騰化秋はどこやら「アゲ」でわく	寒風に花芽を探す冬至かな	女郎蜘蛛絡められたい夜もある	裸木や秘めたる命立つ姿	地を破り花芽つんつん噴き出せり
象水	捨盆	繁幸	象水	耕造	肇	喜代志	象水	きよみ	徳治	繁幸	きよみ	喜代志

☆第27回ODI俳句の会 初めての方も大歓迎！

本号がお手元に届くころ、第26回(4月5日)は終わっているの、第27回をご案内します。

- ・2024年7月5日(金)午後2時から
- ・大阪市・北区民センター会議室((JR大阪環状線天満駅または大阪メトロ堺筋線扇町駅より徒歩3分)
- ・事前に3句をご用意ください。
- ・季節は自由です。ネットでの投句が必要ですので、詳細は担当・松井までお問合せ下さい。

E-mail : matsuisig@icloud.com

Tel : 090-5046-4075

<当日用意するもの>

- ・筆記用具、参加費 500 円

第23回「Odiゴルフを楽しむ会」開催のご案内

日足も伸び、春本番となりました。ゴルフシーズンの到来です！恒例のOdiゴルフを楽しむ会を下記の要領で開催いたしたくご案内申し上げます。初めての方も歓迎！どうかお気軽にご参加下さい。

記

日時 : 6月4日(火) am10:05 東コース(第1組)～
 コース : 茨木国際ゴルフ倶楽部(茨木市宿久庄98) ☎072-643-5931
 費用 : 参加費 9,809 円(セルフプレー、昼食付き、諸税別)
 会費 3,000 円(プレー後の会食及び商品代として)

- 成績順位はダブルペリアによることとします。(コースに計算依頼)
- 組合せ、競技の進め方など詳細は参加される方の決定後ご連絡します。
- コースまでの足の確保などについても別途お打ち合わせさせていただきます。

☆ご参加いただける方は4月30日頃までに担当・平岡(TEL090-3763-0590)までご連絡下さい。



大ホールで聴く感動の響き！

トヨタ・コミュニティコンサートに 32 人が参加しました

一昨年から ODI がチケット購入で参加してきた「朝の光のクラシック」。昨年 7 月の開催後、主催者側の都合でしばらく休止していたので、音楽ファンの方は物足りないだろうと、それに代わる催しとしてアマチュア・オーケストラの大阪市民管弦楽団とタイアップ、同楽団が大阪・シンフォニーホールで開催する「トヨタ・コミュニティコンサート」に参加しました。

同楽団は 50 年の歴史を持ち、定期演奏会やオペラ公演、年末の「第九演奏会」など幅広い活動で全国的にも注目されているアマチュア楽団です。

今回はトヨタのバックアップを得て、日本を代表する指揮者の一人・秋山和慶さんのタクトのもと“音楽と絵画のコラボレーション”と題し、朝日放送アナウンサー・堀江政生さんの解説でムソルグスキーの「展覧会の絵」を演奏。後半は国内外で活躍中のピアニスト・田村響さんをソリストに迎え、ラヴェルの「ピアノ協奏曲 ト長調」などを披露しました。

寒い中のコンサート、果たして何人来られるだろうと当初は半信半疑でしたが、チケット代が 1,500 円（一般 2,000 円）と手頃なことも手伝ったのか、予想を上回る 34 人から申し込みがありました。

「小ホールで演奏者との距離が近いリサイタルもいいけれど、たまには大ホールでのダイナミックなオケの響きもいいものですね」「解説で曲の構成が分かりやすくてよかった」と皆さん満足そうでした。



朝の光のクラシックも復活！ 週末の朝にお送りする爽やかなコンサートです。



5 月 6 日（月・祝）10 時 30 分から、大阪・梅田のフェニックスホールで。

今回は若い男性二人によるピアノ演奏。鯛中卓也さんは 1988 年生まれ。ヤマハジュニアピアノコンサート金賞、全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部第 1 位など幼い時から頭角を現し、東京藝術大学大学院やポーランドで研鑽を積んだ後は母校や同志社女子大で非常勤講師を務めつつ、内外で演奏活動を行っています。

プログラムはドビュッシー「ベルガマスク組曲」、ショパン「舟歌」など。

橋本峻平さんはピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会 C 級金賞などに輝く若手のホープで、東京芸術大大学院在学中です。

プログラムはショパン「バラード第 2 番、第 4 番」「マズルカ短調」など。

参加費 1,500 円（一般 2,000 円）ご希望の方は吉井まで（090・5242・6283、tamanomama4311@gmail.com）

編集後記

今月も会報のお届けがすっかり遅くなってしまいました。パソコントラブルで、ほとんど出来上がっていた紙面が消えてしまう、という前代未聞の災難に見舞われ、なんとか復旧の見通しが立ったと思ったらまさかのコロナに感染してしまいました。幸い軽症で、春のウォーキングには間に合いそうです。皆様にお目に掛かれるのを楽しみにしています（吉）。



NPO 大阪活性化推進総研(ODI) <http://npo-odi.life.coocan.jp/>

〒530-00 大阪市北区中之島 4-2-28、甲南アセット中之島ビル

TEL : 090-5251-8906 FAX : 06-6438-9070 E-mail : ica14229@nifty.com